

令和2年度（2020年度） 第5回企画展

くまもとの海岸で見られる

海辺の植物



天草市



ハマゴウ



ハマサジ



ボタンボウフウ



ハマエンドウ



トベラ

会 期 2021年3月30日（火）～5月30日（日）
会 場 熊本県博物館ネットワークセンター展示室
開館時間 9：00～17：00

熊本県博物館ネットワークセンター

熊本県宇城市松橋町豊福1695 tel0964-34-3301

月曜休館（※月曜祝日の場合は、その後の最初の平日が休館日となります）

令和2年度（2020年度） 第5回企画展
くまもとの海岸で見られる

海辺の植物

会 期 2021年3月30日（火）～5月30日（日）
会 場 熊本県博物館ネットワークセンター展示室
開館時間 9：00～17：00

海辺は、塩分、強い日差し、波や風など、植物にとって過酷な環境です。そこで生活する植物たちは、その過酷な環境を乗り越える様々な特徴を持っています。

熊本県の海岸には、干潟・砂浜・岩石海岸など多様な環境があります。

この展示では、熊本県の海岸で見られる海辺の植物たちとその植物たちで作られる自然植生を、当センター所蔵の標本や写真で紹介します。

海岸林



海岸線から少し離れるので、海の影響は少なくなっていますが、波しぶきや強風にさらされます。海の影響に耐えられる植物が生育しています。ハマビワ、トベラ、マサキなどが見られます。

塩生湿地

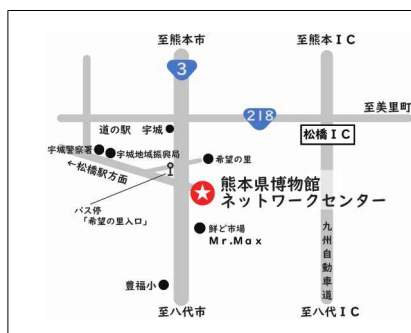


激しい波や風の影響を受けることは少ないですが、常に塩分にさらされる環境です。塩分に対抗できる手段をもった植物が生育しています。ハマボウ、ハマサジ、フクドなどが見られます。

海浜



水はけがよくとても乾燥し、風や波によって状況が絶えず変化します。生育の戦略として、根や茎を横に伸ばす種類の植物が多く見られます。ハマゴウ、ハマエンドウ、ボタンボウフウなどがみられます。



熊本県博物館ネットワークセンター

熊本県宇城市松橋町豊福1695

Te l : 0964-34-3301 Fax : 0964-34-3302

URL : <https://kumamoto-museum.net/kmnc>

Eメール : hakubutsuse@pref.kumamoto.lg.jp

開館時間 午前9時から午後5時まで

月曜休館（※月曜祝日の場合は、その日以後の最初の平日）